

本町地区の『防災の心得』

※ この「防災の心得」は、皆さまの声をまとめたものです。

平 常 時

① 持ち出し品と 備蓄の用意！

個人で、持ち出し品の準備や備蓄をしよう。冬季の寒さ対策も忘れないようにしよう。

② 家族で防災会議！

家族の間で、連絡方法、集合場所の確認をしておこう。

③ 情報収集手段の確認！

メール等による情報取得では、使えない人へ伝えよう。

④ 要配慮者の把握！

普段の生活の中から、町内会や隣近所などが中心となって要配慮者の把握を行おう。

⑤ 防災訓練で備える！

想定にとらわれることなく、日頃から防災訓練を実施して、災害時に備えよう。訓練には積極的に参加しよう。

災 害 時

① まずは情報収集！

まずはテレビやラジオなどで災害情報を確認しよう。

② 地震が起きたら 広い場所へ

地震災害時、身の安全を確保したあとは、広い場所へ出て周囲の状況を確認しよう。

③ 津波情報が出たら、海から 遠く、高い場所へ！

津波情報が出たら、海から遠く、高い場所へ避難しよう。

④ 助け合って避難！

一人で逃げるのが困難な高齢者や乳幼児の避難を助けよう。

⑤ 乗り合わせて避難！

車で避難せざるを得ないときは、隣近所や災害時要配慮者の方と乗り合わせて避難しよう。

⑥ 天候に応じた 避難を！

吹雪などの天候に考慮した準備をして避難をしよう。

⑦ 避難先で助け合う！

避難先の運営や駐車場の誘導などを地域住民で助け合いながら行おう。

＜本町地区＞

地区防災マップの使い方

① **地区内の危険**をチェックしよう。
(津波、洪水、土砂災害など)

② **自分の家**をチェックしよう。

③ **いつも通っている場所**をチェックしよう。
(学校・職場・病院など)

④ **近くの避難所**をチェックしよう。

⑤ **家やいつも通っている場所からの
避難ルート**を書いてみよう。

※付録の材料を使って家族でマップを完成させよう！
※地区防災ガイドを詳しく見てみよう！



この地区防災マップは公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボ宝くじの収益金)の助成を受けて作成しています。